

2023 年 度

事 業 計 画 書

2023年度事業計画書

1. 目的と概要

定款第3条に定められた法人の目的、および定款第4条の公益事業の目的に沿って、下記の通り事業を実施する。2023年度は開館より30年の記念の年を迎えるため、昨今の経済状況を踏まえ、収益性に十分留意しながらも、これまでミューズを支えてくださった市民に感謝を示すような華やかで多彩な事業を展開する。加えて、未来の聴衆を獲得するため新鮮な内容の事業にも取り組む。

2. 事業内容

(1) 公益目的事業

定款第4条(1) 芸術文化の振興を図るための事業の企画及び実施に関する事業

〈運営方針〉 《心をつなぐ アートのちから ~未来へはばたく~》

【自主事業】主催公演事業（鑑賞事業）

- ◆基本方針◆ 〈Meets ~かけがえのない出会い〉
〈Universal ~世界とつながる~〉
〈Smile ~あふれる笑顔~〉
〈Every- ~いつでも どこでも だれでも~〉

○クラシック

〈オーケストラ〉

国内で屈指の優れた音響を誇るアークホールのシンフォニーホールとしての特性を最大限に活かすために、日本、イタリア、イギリス、オランダ、スイスの世界最高峰のオーケストラの公演の充実を図り、ミューズの魅力を広く発信する。

- (1) ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団 ヴァシリー・ペトレンコ [指揮]
辻井伸行 [ピアノ] [管弦楽/イギリス] (アークホール/5月)
*国民的ピアニスト辻井伸行とイギリス随一のオーケストラ、そして世界が注目する指揮者の競演。
- (2) ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団 ラ haf・シャニ [指揮]
藤田真央 [ピアノ] [管弦楽/オランダ] (アークホール/6月)
*オランダの名門オーケストラとチャイコフスキー・コンクール第2位の藤田真央の待望の共演。
- (3) 小山実稚恵 [ピアノ] 《華麗なるコンチェルトの世界》
NHK交響楽団 広上淳一 [指揮] [管弦楽/日本] (アークホール/7月)
*日本が世界に誇る小山実稚恵による特別企画。広上淳一&N響との共演による協奏曲の世界。
- (4) ジャパン・ナショナル・オーケストラ 反田恭平 [指揮&ピアノ]
[管弦楽/日本] (アークホール/8月)
*ショパン・コンクールで注目を集め、指揮者としても活動を開始した反田恭平のオーケストラ。

(5) イ・ムジチ合奏団 [弦楽合奏団／イタリア] (アークホール／9月)

*創立50年を超えるイタリアが誇る世界的弦楽合奏団。代名詞といえる『四季』を取り上げる。

(6) チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 パーヴォ・ヤルヴィ[指揮]

ブルース・リウ [ピアノ] [管弦楽／スイス] (アークホール／10月)

*ショパン・コンクールで優勝を果たしたブルース・リウと人気指揮者パーヴォ・ヤルヴィの共演。

(7) NHK交響楽団 ヘルベルト・ブロムシュテット[指揮]

[管弦楽／日本] (アークホール／10月)

*1927年生まれ、96歳を迎えてなお世界中から尊敬を集める名指揮者が2年振りに登場。

(8) ミューズ ニューイヤー・コンサート 小山実稚恵 [ピアノ] 東京交響楽団

[管弦楽／日本] (アークホール／1月)

*開館以来実施するニューイヤー・コンサート。東響、秋山和慶、小山実稚恵で毎年開催。

〈ピアノ・シリーズ〉

豊かなキャリアを誇るベテランから気鋭の奏者まで、世界の第一線で活躍する優れたピアニストの公演を実施する。2人のショパン・コンクール優勝者など、アークホールの美しい響きの中でピアノ演奏芸術の真髄をお楽しみいただく。

(1) フジコ・ヘミング [ピアノ／日本] (アークホール／6月)

*1999年にNHKの番組で注目を浴びて以来、衰えない人気を誇る国民的ピアニスト。

(2) レイフ・オヴェ・アンズネス [ピアノ／ノルウェー] (アークホール／10月)

*世界中で絶賛を浴びるノルウェー生まれの名ピアニスト。2016年以来7年振りの再登場。

(3) ラファウ・ブレハッチ [ピアノ／ポーランド] (アークホール／2月)

*2005年のショパン・コンクールで優勝したポーランドの名手。みずみずしい音楽性で絶賛を浴びる。

〈ヴァイオリン・シリーズ〉

チャイコフスキー・コンクール、ロン＝ティボー・コンクールで優勝し、国内のみならず世界から絶賛を浴びる日本人ヴァイオリニスト3人の公演を実施する。いずれも長年にわたってミューズでの公演を重ねてきたゆかりの深い奏者。

(1) 諏訪内晶子 [ヴァイオリン／日本]

エフゲニー・ボジャノフ [ピアノ／ブルガリア] (アークホール／9月)

*1990年にチャイコフスキー・コンクールで優勝した日本が世界に誇る名手。

(2) 神尾真由子 [ヴァイオリン／日本]

ミロスラフ・クルティシエフ [ピアノ／ロシア] (アークホール／10月)

*2007年にチャイコフスキー・コンクールで優勝し旋風を巻き起こした技巧派ヴァイオリニスト。

(3) 檜本大進 [ヴァイオリン／日本]

エリック・ル・サージュ [ピアノ／フランス] (アークホール／1月)

*1996年にロン＝ティボー・コンクール優勝。ベルリン・フィルのコンサートマスターを務める名手。

〈オルガン〉

国内でも最大規模を誇るアークホールのオルガン（オーストリアのリーガー社製）の魅力を感じていただく2公演を実施する。フランスが誇る世界最高峰の奏者によるリサイタルと若手ホールオルガニストによる親しみやすい内容の公演。

（1）オリヴィエ・ラトリー [オルガン／フランス]（アークホール／7月）

* ノートルダム大聖堂のオルガニストを務めるフランス随一の名手。2020年度からの延期公演。

（2）ホールオルガニスト原田真侑 オリジナル企画（アークホール／3月）

* 2020年度に就任したホールオルガニストによるオリジナルのオルガン企画第3弾。

〈音楽普及事業〉

音楽文化の普及、音楽ファンを拡大するために実施する公演。親しみやすい内容で安価な入場料で鑑賞できるよう企画面で工夫を行う。また、地元ゆかりの奏者を含めて有望なアーティストを積極的に起用し、若手奏者の支援につなげる。

（1）パイプオルガンお昼どきコンサート [若手奏者支援]

（アークホール／年間3公演）

* 午前は0歳から聴けるコンサート、午後は大人向けの1日2回。若手オルガニストを起用。

①原田真侑 ②三原麻里 ③調整中

（2）大人のためのお昼どきコンサート [若手奏者支援]

（アークホール／年間3公演）

* 室内楽を中心に世界で活躍する新進気鋭の若手奏者、所沢ゆかりの奏者を起用するコンサート。

①調整中 ②調整中 ③調整中

（3）ニューイヤール・オペラ・ガラコンサート [若手奏者支援]

（アークホール／1月）

* 所沢ゆかりの若手歌手等によるオペラ・アリアの名曲コンサート。毎回1,000人超の集客。

（4）金子三勇士 [ピアノ／日本] 講座「ピアノ音楽の歴史」＋リサイタル

（アークホールほか／時期調整中）

* 音楽史に造詣の深い若手人気ピアニストによる講座とコンサートでファンの拡大を図る。

（5）アークホールでスタインウェイを弾こう！

（アークホール／時期調整中）

* 2020年度、新型コロナ感染拡大の中で初開催。ピアニスト応援企画として大きな反響があった。

（6）アークホールでリーガー・オルガンを弾こう！

（アークホール／時期調整中）

* 上記(5)ピアノ体験の成功を受けオルガンスクール卒業生をターゲットにオルガン体験を計画。

〈ズーラシアンブラス〉

パートナーシップに基づくコンサート・シリーズ

パートナーシップを結ぶズーラシアンブラスの魅力を堪能できるシリーズ。趣向をこらした3公演と地域へのアウトリーチ公演に取り組む。親子三代で楽しめる公演の充実を通じて、若い世代のファンの獲得、ミューズのファンの拡大も図る。

- (1) ズーラシアンブラス 《カーニバル》 [管弦楽／日本] (アークホール／4月)
* ヴェネツィアのカーニバルをテーマにしたオールスター公演。動物たちが色とりどりに仮装。
- (2) ズーラシアンブラス 《ジャズ・ヘリテージ》
[金管／日本] (マーキーホール／7月)
* ズーラシアンブラスが長年温めた新企画。ジャズをフューチャーした待望の公演。
- (3) ズーラシアン・フィルハーモニー管弦楽団 《ジルベスター音楽祭》
[管弦楽／日本] (アークホール／12月)
* 2015年度・2016年度完売、大晦日に親子3世代で楽しめるミューズだけの特別企画。
- (4) ズーラシアンブラス アウトリーチ・イベント
[金管／日本] (会場・時期調整中)
* ズーラシアンブラスとのパートナーシップに基づき屋外、商業施設でのイベントを調整中。

〈特別企画演奏会〉

時代や国籍、演奏形態やジャンルなどにとらわれない多様な8公演を実施する。日本、セルヴィア、フランス、ルクセンブルクなど気鋭の奏者による新鮮な内容のプロジェクトで、オリジナリティの高い公演をお楽しみいただく。

- (1) ネマニャ・ラドウロヴィチ [ヴァイオリン／セルヴィア]
ドゥーブル・サンス [弦楽合奏／フランス] (アークホール／4月)
* セルヴィア生まれの鬼オラドウロヴィチが結成したアンサンブルによる多彩なプログラム。
- (2) ティボー・ガルシア [ギター／フランス] (キューブホール／6月)
* 映画「マチネの終わりに」にも出演したフランス生まれの注目の若手ギタリスト。
- (3) 山田和樹 [指揮] Presents 《スペシャル・プロジェクト》
ぱんだウインドオーケストラ [吹奏楽／日本] 東京混声合唱団 [合唱／日本]
(アークホール／8月)
* バーミンガム市響の首席指揮者を務めBBCプロムスにもデビューを果たした名指揮者の特別企画。
- (4) エマニュエル・パユ [フルート／スイス]
アレッシオ・バックス [ピアノ／イタリア] (アークホール／9月)
* ミューズにたびたび出演し称賛を集めるベルリン・フィルの首席フルーティスト。
- (5) フランチェスコ・トリスターノ 《J. S. バッハ・プロジェクト》
[ピアノ／ルクセンブルク] (アークホール／9月)
* ルクセンブルク生まれの俊英ピアニスト。幅広いレパートリーを誇る名手がバッハを特集。

(6) ダニエル・ゼペック [ヴァイオリン/ドイツ]

タベア・ツィンマーマン [ヴィオラ/ドイツ]

ジャン＝ギアン・ケラス [チェロ/カナダ] (アークホール/2月)

*世界トップクラスの3人が集結した弦楽トリオによる、モーツァルト、シューベルトなどの名作。

(7) バッハ・コレギウム・ジャパン&鈴木雅明 [指揮] [合唱・管弦楽/日本]

(アークホール/時期調整中)

*バッハの演奏で世界的な評価を受けるBCJと鈴木雅明が2018年以来の登場。

(8) ヨーヨー・マ [チェロ/アメリカ] (アークホール/時期調整中)

*バーンスタインと共演、ケネディ大統領のために演奏した世界的チェリスト。ミューズ初開催。

○ポピュラー

国内の人気アーティストの公演と世界各国の民族性豊かなアーティストによる公演の両面に注力した。ディズニー音楽特集から演歌まで、3つのホールを活用し幅広いジャンルの公演を実施し、多くの市民にミューズの魅力をアピールしていく。

- (1) ジョヴァンニ・ソッリマ [チェロ] [ポップス&クラシック/イタリア]
(マーキーホール/4月)
*シチリアの世界的チェロ奏者。民族音楽、ポップス、クラシックなどあらゆる音楽を融合。
- (2) 埼玉歌謡祭《演歌の祭典》[演歌/日本] (マーキーホール/6月)
*テレビ埼玉の番組と連動した演歌歌手による祭典。所沢ゆかりの入山アキコも出演予定。
- (3) カニサレス [ギター] [フラメンコ/スペイン] (キューブホール/7月)
*ベルリン・フィルとも共演するフラメンコ・ギターの世界的名手によるスペイン音楽特集。
- (4) ライト・イン・バビロン [民族音楽/トルコほか] (キューブホール/7月)
*歌、ギター、サントゥールによるイスラムの音楽。トルコ発の多国籍メンバーの魅惑のアンサンブル。
- (5) カンツォニエーレ・グレカニコ・サレンティーノ《灼熱のタランテッラ》
[民族音楽・舞踊/イタリア] (マーキーホール/9月)
*南イタリアのサレント地方の伝統舞踊と音楽。アラブの影響も受けたエキゾチックなステージ。
- (6) 空飛ぶ音楽祭 2023 in ミューズ《小坂忠トリビュート》
[ポップス/日本] (アークホール/9月)
*空飛ぶ音楽祭 2023 の一環として開催。2022年に逝去された所沢のレジェンド小坂忠を追悼。
- (7) ケルティック・クリスマス [民族音楽/アイルランド] (アークホール/12月)
*アイルランドのミュージシャンが集結しケルト音楽を特集する幽玄なクリスマスコンサート。
- (8) ディズニー・オン・クラシック ディズニー音楽特集
[映画音楽/アメリカ・日本] (アークホール/12月)
*ブロードウェイで活躍する名歌手が集結。オーケストラによる魔法の夜のディズニー・コンサート。
- (9) スヴェング (ハーモニカ四重奏団) [ハーモニカ/フィンランド]
(キューブホール/1月)
*フィンランド生まれのハーモニカ・カルテット。大小様々なハーモニカから生まれる多彩な音楽。
- (10) 財津和夫 [ポップス/日本] (マーキーホール/時期調整中)
*チューリップとして活動を開始し1978年にはソロデビュー。俳優としても注目を集める。
- (11) 小野リサ [ポップス/日本] (マーキーホール/時期調整中)
*日本におけるボザノヴァ・ブームの火付け役で抜群の歌唱力を誇る歌姫が3年振りに登場。
- (12) 海援隊 [ポップス/日本] (マーキーホール/時期調整中)
*1972年のレコードデビュー以来50年にわたりファンを魅了する海援隊のトーク&ライブ。
- (13) 森山直太郎 [ポップス/日本] (アークホール/時期調整中)
*2003年「さくら」の大ヒット以来、ライブ、ドラマ、CMと多彩な活動を展開する人気歌手。

○演劇等（舞台公演）

馬蹄形の臨場感あふれるマーキーホールの特徴が生きるバレエ、能楽、文楽、演劇、ミュージカルなど幅広いジャンルの14の舞台公演を実施する。アークホールでは若い世代に人気のお笑いライブで、親しみやすいミューズをアピールする。

- (1) NBAバレエ団 久保紘一演出 『海賊』（マーキーホール／5月）
*近年高い評価を獲得する所沢のバレエ団による公演。現監督による演出の話題作を上演。
- (2) 劇団四季ミュージカルこころの劇場「演目調整中」（マーキーホール／6月）
*劇団四季、所沢市教育委員会、ミューズの3者による共催。市内の小学6年生を招待。
- (3) 観て・聞いて・楽しむプレ能楽講座（キューブホール／8月）
*能公演に先立って開催するプレ講座。能楽師 遠藤喜久の解説で物語、道具、歴史について学ぶ。
- (4) 触れてみよう！能楽の世界『船弁慶』（キューブホール／8月）
*ワークショップの生徒発表会、能楽解説、能楽師による「船弁慶」の上演など充実のプログラム。
- (5) リアル恐竜ショー《恐竜パーク》（マーキーホール／8月）
*オーストラリア発の親子で楽しめる恐竜ショー。ロビーでのミニ恐竜展も予定。
- (6) 文楽協会 60周年特別公演
人形浄瑠璃 文楽「義経千本桜」「桂川連理柵」（マーキーホール／10月）
*創立60周年を迎える文楽協会の制作による特別公演。「義経千本桜」「桂川連理柵」を上演予定。
- (7) NBAバレエ団 久保紘一演出『白鳥の湖』（マーキーホール／12月）
*地元バレエ団によるクリスマス公演。随一の人気を誇る「白鳥の湖」を上演。
- (8) シルク・ドゥラ・シンフォニー（アークホール／1月）
*オーケストラとサーカスを融合したアメリカ生まれのエンタテインメント。2021年度の延期公演。
- (9) 舞台『パートタイマー・秋子』 沢口靖子：主演（マーキーホール／2月）
*二兎社の制作による舞台。人気女優の沢口靖子を主演に迎えて世相を映す人気作を上演。
- (10) 朗読劇 泉ピン子の『すぐ死ぬんだから』（マーキーホール／時期調整中）
*内館牧子のベストセラー小説を舞台化。泉ピン子と村田雄浩による元気になる朗読劇。
- (11) 劇団四季ファミリーミュージカル「演目調整中」（マーキーホール／時期調整中）
*毎回完売の大人気の劇団四季によるファミリーミュージカル。
- (12) ファミリーミュージカル『きかんしゃトーマス』（マーキーホール／時期調整中）
*2018年に上演し好評を得た大人気アメニの舞台化。親子で楽しむ友情の物語。
- (13) 週末よしもと『所沢お笑い祭り』（アークホール／時期調整中）
*テレビなどで人気のよしもと興業のお笑い芸人を集めた人気企画。若年層に圧倒的的支持。
- (14) グレープカンパニー『爆笑お笑いフェス』（アークホール／時期調整中）
*サンドウィッチマンを擁するグレープカンパニーによるお笑いの祭典。

○寄席

マーキーホールの臨場感を活かし若手から大看板まで多彩な噺家が登場する所沢寄席を5公演実施する。人気絶頂の神田伯山の講談を加え、また12月公演には名人が集結する30周年の特別番組を企画した。

- (1) 第114回所沢寄席 立川志の輔 独演会ほか (マーキーホール／4月)
- (2) 第115回所沢寄席 柳亭市馬・春風亭昇太 二人会 (マーキーホール／7月)
- (3) 第116回所沢寄席 神田伯山(講談)独演会 (マーキーホール／10月)
- (4) 第118回所沢寄席 初笑い!開運らくご会 (マーキーホール／2月)

*高い集客を誇る所沢寄席。30周年の特別番組に加え、志の輔、伯山など名人が目白押し。

○映像・展示

幅広い世代から支持をあつめるみうらじゅんをフューチャーした大型の展示企画とスライドショーを実施する。また、映画ではミュージズの特徴を活かし、イタリアのオーケストラの生演奏による「ローマの休日」の上映に取り組む。

- (1) MJ's FES みうらじゅんフェス! 《マイブームの全貌展 SINCE 1958》
(ザ・スクエア／4月)

*イラスト、小説、エッセイ、編集など多彩な芸能活動を展開するみうらじゅんの集大成。

- (2) みうらじゅん&いとうせいこう 《ザ・スライドショー》
(アークホール／4月)

*日本全国の珍妙な風景をスライドで紹介する人気企画。2017年以来6年振りの待望の開催。

- (3) 全編上映ライブコンサート ヘップバーン主演「ローマの休日」
イタリア・ローマ管弦楽団による生演奏 (アークホール／11月)

*没後30周年、ヘップバーンが遺した名作映画をローマのオーケストラによる生演奏で上映。

【自主事業】市民参加型事業（体験活動事業）

- ◆基本方針◆ 〈Meets ～かけがえのない出会い～〉
〈Smile ～あふれる笑顔～〉
〈Everyー ～いつでも どこでも だれでも～〉

ミューズの特徴ある参加型事業「オルガン」「能楽」を中心に、地元のムラマツフルートやNBAバレエ、ガムランも交え、多彩な参加型事業を実施する。特に、どの事業においても若い世代に参加していただけるような工夫を行う。

- (1) ミューズ・パイプオルガンスクール
(アークホール／年間 20 回のレッスンと発表会)
*開館翌年の 1994 年度から 25 年間継続しているスクール。1 年を通じて演奏技術を習得。
- (2) オルガン特別講座 (アークホールほか／年 2 回・時期調整中)
*ホールオルガニスト二人が「オルガンの仕組」「オルガンの歴史」などわかりやすく解説。
- (3) 能楽ワークショップ
(リハーサル室ほか／8 月に 3～4 回の稽古)
*2005 年度から実施の夏恒例のワークショップ。子供から高齢者まで 700 名以上が受講する人気講座。
- (4) 夏休み！ミューズとことこ探検ツアー (アークホール／8 月)
*ホール探検、照明のお仕事体験、オルガンの演奏体験が好評。毎回完売のオリジナル企画。
- (5) ところざわ夢あかり音楽会 (屋外またはアークホール／9 月)
*情報市場を活用した地域団体の制作によるコンサート。3,000 本のロウソクの演出が好評。
- (6) ムラマツフルート「フルートはじめて講座」(練習室他／年 2 回)
*2015 年度から実施。地元の世界的フルートメーカー、ムラマツフルートの協力を得て実施。
- (7) ガムラン・ワークショップ (リハーサル室等／時期調整中)
*バリ島の伝統音楽ガムランの演奏体験、バリ舞踊のワークショップを調整中。初開催。
- (8) NBAバレエ「はじめてのバレエ体験」(リハーサル室等／時期調整中)
*地元NBAバレエ団との体験講座。体験を通して新たなバレエの魅力に触れてファン拡大を図る。

【自主事業】アウトリーチ事業 [連携事業]

- ◆基本方針◆ 〈Meets ～かけがえない出会い～〉
〈Smile ～あふれる笑顔～〉
〈Everyー ～いつでも どこでも だれでも～〉

新型コロナの影響により縮小していたアウトリーチ事業。感染状況を見極めながら、ミューズ以外の多様な場所で、会場の雰囲気にあったイベントを制作し、音楽のあるまちづくりの推進を図る。

- (1) 埼玉県立芸術総合高校への訪問コンサート（内容・時期調整中）
*音楽家を目指す生徒たちに世界一流の演奏を間近に体験してもらうアウトリーチ・コンサート。
- (2) まちづくりセンターとの共催事業（会場・時期調整中）
*市内全12か所のまちづくりセンターとの共催公演。音楽、子供イベント、落語、バレエなど。
- (3) 市役所ロビーコンサート（市民ホール／5月、12月で調整中）
*所沢市が推進する「音楽のあるまちづくり」事業の一環で市役所ロビーでのコンサートを開催。
- (4) 椿峰コミュニティ会館別館（時期調整中）
*休館中に連携を深めた公共施設管理公社との共催。クラシック音楽、民族音楽、落語などを予定。

【自主事業】育成・支援等に関する事業【連携事業】

- ◆基本方針◆ 〈Meets ～かけがえのない出会い～〉
〈Smile ～あふれる笑顔～〉
〈Everyー ～いつでも どこでも だれでも～〉

所沢市が進める文化施策、市内の芸術総合高校、近隣大学、様々なアーティストと連携を深め、地域の文化の育成支援に取り組む。市民フェスティバルにおける親しみやすい企画やレストランと連携した「食」と「芸術」のコラボレーションにも取り組む。

- (1) 所沢市民フェスティバル参加事業（情報市場／10月）
*情報市場を活用し地元文化団体等と連携した誰もが気軽に楽しめる企画を調整中。
- (2) 「音楽のあるまちづくり」協力事業（会場・時期調整中）
*所沢市の進める音まち事業に賛同し、市内各所でのコンサートを調整中。
- (3) アーティスト支援事業【動画配信・CD録音等】（会場調整中／通年）
*コロナの影響により加速したアーティスト情報発信を支援。配信・録音会場としても施設を活用。
- (4) 館内レストラン・カフェとの連携事業（会場調整中／通年）
*新たにオープンしたレストラン、カフェと連携しミニライブなどを開催。
- (5) 埼玉県立芸術総合高校の連携事業（会場・時期調整中）
*芸術総合高校との連携協定に基づき、生徒の活動を支援する連携事業を調整中。
- (6) 近隣大学の学生インターンの受入れ（通年）
*国立、東京、昭和、武蔵野の各音大より音楽マネジメントを学ぶ学生の実習を受け入れ。
- (7) 市内中学生の職場体験の受入れ（通年）
*毎年数校より生徒を受け入れ、企画、宣伝、公演準備、お客様対応など様々な業務を体験。

【自主事業】開館30周年記念事業（12月開催）

- (1) 新日本フィルハーモニー交響楽団 佐渡裕[指揮] ★音楽監督就任記念
ベートーヴェン『第9』 [管弦楽/日本] (アークホール)

*2023年より新日本フィルの第5代音楽監督に就任する佐渡裕の記念すべき『第9』。

- (2) クリスチャン・ツィメルマン [ピアノ/ポーランド] (アークホール)

*1975年にショパン・コンクール優勝以来、世界の第一線で活躍する巨匠中の巨匠。

- (3) 坂東玉三郎 お話しと素踊り (マーキーホール)

*歌舞伎で絶大な人気を誇る人間国宝である坂東玉三郎が貴重な素踊りを披露する特別公演。

- (4) 第117回所沢寄席 30周年特別番組 (マーキーホール)

- (5) 所沢ゆかりのアーティストによるコンサート (キューブホール)

*様々な市民団体によるコンサートを2日間開催。

定款第4条（2）前号に掲げる事業に係る情報の収集及び提供に関する事業

- ①月刊イベントインフォメーション「ミューズ」の発行
- ②アートマガジン「インフォ・マート」の発行
- ③ホームページによる情報提供
- ④SNSを活用した情報発信（Facebook、Twitter）
- ⑤広報宣伝業務の実施
 - ・雑誌・新聞等への広告掲載
 - ・ポスター・ちらしの作成及び掲示、配布
 - ・パンフレット類の作成及び配布
- ⑥メンバーズ倶楽部事業の実施
 - ・公演情報等の提供
 - ・一流アーティストのリハーサル見学、アーティストとの交流会等、メンバーズ倶楽部会員への感謝イベントの開催
- ⑦市内転入者への公演案内の配布及び、公演への招待
- ⑧芸術文化情報の収集
- ⑨芸術文化雑誌の供覧

定款第4条（3）文化団体等の活動支援に関する事業

- ①文化団体等の活動支援
 - ・地域文化活動に対する啓発、協力
 - ・芸術団体・文化団体等の活動の支援

定款第4条（4）所沢市から受託する施設を文化芸術活動や生涯学習、地域活動の場として貸与し、芸術文化及び地域コミュニティの醸成に資する事業

- ①所沢市民文化センターを効率的に管理運営し、芸術文化活動や地域コミュニティ活動、地域の興隆を促進する各種催事の利用に供することにより、文化芸術の振興及び地域のコミュニティ活動の振興を図る。

定款第4条（5）所沢市の各種文化事業等の受託及び協力に関する事業

- ①音楽のあるまちづくり事業への協力
- ②空飛ぶ音楽祭 2023 への参加

(2) 収益事業

定款第5条(1) 施設貸与(前条第1項第4号に規定する施設貸与を除く。)に関する事業

- ①「施設のご利用案内」の施設内設置
- ②ホームページでの施設利用方法や空き状況、月間催し物案内の公開
- ③月間催し物案内の館内及び市内公共施設への設置・ホームページでの公開
- ④月間催し物案内のメンバーズ倶楽部会員への配布

収益事業2/施設利用者の便宜を図る物品販売等の利用サービス促進事業

定款第5条(2) その他公益目的事業の推進に資する事業

- ①施設利用サービス促進事業
 - ・施設利用者の便宜を図るための看板作成、広報紙への広告掲載、有料コピー・FAXサービス等
- ②チケット及びグッズ等代行販売事業
- ③オリジナルグッズ販売事業
- ④自動販売機及び公衆電話設置事業
- ⑤その他事業
 - ・自主事業時の出演者CDやオリジナルグッズ等の物品販売手数料徴収等